

2012年もあつという間に過ぎようとしております。メダルラッシュに湧いたロンドンオリンピックが遙か昔のことのように感じているのは、自分の老化現象のせいなのか、世の中の流れが速いせいなのか。暗いニュースが多く、不況で社会の見通しも立たず、政治はゴタゴタ続きで、何もかもが嫌になってしまいましたが、国民の娯楽産業であるパチンコ業界だけは明るく元気であって欲しいと願っております。

10月に北海道で開催された健全営業推進セミナーにおいて、日遊協の深谷友尋会長がご挨拶の冒頭で「元気ですか!」と明るく大きな声で来場者に問いかけていました。その言葉は、アントニオ猪木氏のキメ言葉と同じなので、聞いていた来場者は思わず笑顔になっていました。

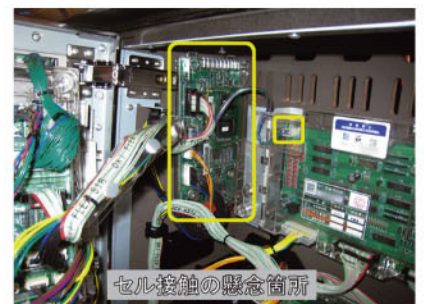
娯楽とは、人の心を楽しませ慰める活動のことをいいます。だから、娯楽を提供する人達は明るく元気がなければなりません。残り少ない2012年、そして来る2013年も「元気」だけは無くさずに行きましょう、と自分にも言い聞かせています。

10月末から続々「シンデレラ」でスピーカーに穴さて、前々号から「パチスロ鉄拳2デビルVer.」「押忍!!

豪炎高校応援團」と続けて山佐のART機を狙ったゴト手口についてお伝えしてきましたが、前号で危惧していた「パチスロキン肉マン」キン肉星王位争奪編」においてもゴト被害が発生してしまいました。ゴト手口は、筐体左側面



セルの挿入懸念箇所
パチスロキン肉マン2 セル挿入箇所



セル接触の懸念箇所
パチスロキン肉マン2 セル接触懸念箇所

からセルやゲタ(導入板)によるものと思われる傷が残されていたので、これまでと同様の手口によるものと思われます。前号及び前々号の記事を参照の上で、設置店舗におかれましては十分に注意をして頂くようお願いいたします。

ゴトに勝つ

17

高石隆一

電磁波進化のART狙い
広がるブドウゴトに注意

10月末頃から被害情報が続々と寄せられたのが、ネット「シンデレラ×ブレイド」でのART誘発のセルゴトです。詳細な手口は不明ですが、筐体右上のスピーカーに穴が開けられていたとのことから、山佐「モンキーターン」を狙ったセルゴトのように、スピーカーに開けた穴からセルを筐体内へ挿入しているものと思われます。

穴が開けられたスピーカーの裏側にはサブ基板があり、周辺にサブハーネス(主基板とサブ基板を繋ぐ配線)が接続されていること

エラーが発生しない場合も...??		
2012/11/01 13:12:45	2012/11/01 13:13:21	
2012/11/01 09:58:18		

ミリオングッド エラー画面



カバンから電磁波を!!

ミリオングッド 電磁波を発射している瞬間

レイトを無効化することにより15枚役を5連続以上発生させて、大量にARTのストックを貯めるといふ作業を実行犯が行なった後に、打ち子にチェンジするというものでした。

「COMエラー」発生後に数回「POWER DOWN」が履歴に残っていたという事例もありませんが、各履歴になにも異常なしという事例の方が圧倒的に多いのが現状です。

電磁波自体が目に見えるものではないため、電磁波ゴトかどうかの確認は非常に困難ですが、実際に被害に遭った店舗では電磁波センサーが発報して実行犯と思われる

被害発生から1年 ミリオングッドに 新たな手口が

昨年10月31日に全国各地で一斉にゴト被害が始まった「ミリオングッド」のART誘発ゴトですが、被害発生から1年が過ぎ、ここに来て新たな電磁波ゴトの手口が広まっている状況です。これまでの電磁波ゴトは、電磁波を照射することによりサブ基板への通信情報にバグを発生させて、その結果、電磁波を照射したゲームを無効化させることにより、

このゲーム特性を利用して今までの電磁波ゴトは、通常時に犯行を行う際は狙っている小役(リプレイ)以外が出た場合に電磁波を照射して無効化させることにより、リプレイの4連続を達成してARTに突入させて、ART中はリプレイを無効化することにより15枚役を5連続以上発生させて、大量にARTのストックを貯めるといふ作業を実行犯が行なった後に、打ち子にチェンジするというものでした。

「各履歴異常なし」

このゴト被害に遭った場合、電磁波を照射してバグを起こす際に「POWER DOWN」の履歴が「POWER UP」という履歴がエラー情報履歴及び監視履歴に残されるので、エラー情報履歴などのチェックをすることにより、閉店後、開店前でも無いのに「POWER DOWN」の履歴が残されていれば、ゴト被害に遭った可能性が高いといえました。

カバン近づけると 下パネルが瞬間消灯 ARTを直撃か

被害発生時の状況をまとめてみると、実行犯が「かばん」を筐体に近づけたところ、筐体の下パネルが一瞬消灯し、直後にARTに突入したというパターンが多く、遊技台にゴト器具等を仕込むような挙動は見られなかったとのことです。このような状況から、実行犯が筐体に近づけた「かばん」の中に電磁波発信機が仕込まれており、発射された電磁波はARTを直撃する性質のものであると考えられます。

被害発生から1年 ミリオングッドに 新たな手口が

ミリオングッドのゲーム特性を利用してARTを誘発させていました。ゴトが狙っていたミリオングッドのゲーム特性とは、通常時にリプレイの4連続入賞でARTに突入、ART中には15枚役を5連続入賞させることによりARTのセット数が上乘せされるといふ点です。

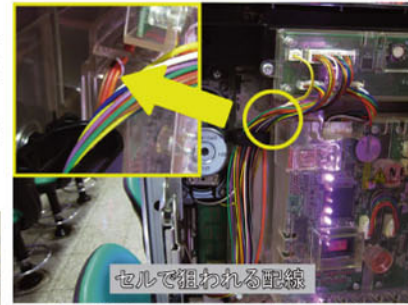
従来とは違って 圧倒的に数が多い 「各履歴異常なし」

カバン近づけると 下パネルが瞬間消灯 ARTを直撃か

から、挿入したセルをこのサブハーネスの配線自体がこのサブハーネスのコネクタ部を狙ってセルを接触させて、そこから不正な情報を送り込んでARTを誘発させているものと思われれます。



シンデレラブレイド セル挿入箇所



シンデレラブレイド セルで狙われる配線



シンデレラブレイド 被害痕跡

「COMエラー」発生後に数回「POWER DOWN」が履歴に残っていたという事例もありませんが、各履歴になにも異常なしという事例の方が圧倒的に多いのが現状です。

※電磁波ゴトの犯行ミスによって履歴にエラーが残った可能性も考えられます。

る輩が逃走したという報告が何件も入ってきている状況であるため、これらの情報を総合的に判断してART直撃の電磁波ゴトである可能性が高いものと思われれます。

スロットのART機を狙ったゴトは、被害機種の拡大と手口の進化が著しい状況ですので、今後も新たなゴト手口を開発して全国のホールを狙ってくるものと予想されます。少なくとも既に手口が判明しているゴトに対しては、しっかりと対応できるように注意していただきたいと思えます。

話題にならないが 実は無視できない 甘デジのブドウゴト

ART機を狙ったゴトより被害金額が少ないのが原因なのか、あまり話題になりませんが、パチンコにおいてブドウ（玉掛り）ゴトの被害が全国的に多発しており、狙われる機種やその手口も多種多様で、捕まらないように巧妙に連携を取って犯行を行うゴトグループが全国的にゴト活動している状況も見受けられますので、注意をしてみてください。

ブドウゴトの手口として1番主流なのは、磁石を利用して玉掛りをつくるというものです。京楽「ぱちんこ巨人の星」「ぱちんこAKB48」や平和「ルパン三世」と「不二子」、サミー「デジハネ宮廷女官チャンクムの誓い」、藤商事「リング呪いの7日間」など新旧関係なく狙われており、その被害は主に甘デジタイプで発生しているのが特徴です。

ブドウがつけられる場所はワープ入口周辺で、盤面左側中段くらいに磁石を当ててブドウを作り、打ち込まれた玉はブドウの影響でワープを経由してステージに誘導され、結果的にスタートに過剰入賞されるといえるものです。

一般入賞口狙いの ブドウは玉貸し機の ノズルで隠されて

甘デジタイプが狙われる理由は、大当たり確率が高い甘デジタイプを狙うことにより、ホールコンピュータのデータ異常の発生からのゴト発覚を避けているためと思われれます。

また、スタートへの過剰入賞を狙うのではなく、一般入賞口を狙ってブドウをつくるという手口も散見されますが、こちらの手口も甘デジタイプでの被害が多発しております。

一般入賞口へ過剰入賞させることにより玉持ちをよくして、お金を使わずに大当たりを引くというのがゴトの狙いなので、データ異常からのゴト発覚を避けるためにも、やはり甘デジタイプで犯行が行われているのです。しかも、この一般入賞口を狙ったブドウゴトを盤面左下の一般入賞口で行われた場合、玉貸し機のノズルで隠されてしまうのでホールスタッフが発見することが困難になり、ホールコンピュータのデータ異常から気が付いたとしても、ゴト犯はブドウが出来ていることをノズルで見えなかったから知らなかったと善意の三者的な態度でしらばつくれます。

ブドウ作つては 実行犯が移動し 複数の打ち子が

磁石を利用したブドウゴトを単独犯で行う場合、ブドウを作成した後にその犯行で使用した磁石を、どこかに隠しに行くのが最近のブドウゴト犯の特徴です。仮に店舗側にブドウゴトがバレても、犯行を裏付けする証拠のゴト道具である磁石を所持さえしていなければ、立件されることが難しいということを経験からなのか学習しているようなのです。このような学習状況からか、作業分担をして複数でブドウゴトを行うゴトグループも現れており、ますます逮捕が困難な状況になっております。

実際にあつたケースでは、まずは実行役Aが4円貸しの遊技機に着席した直後に盤面に手をかざして（磁石を当てて）

ブドウをつくり、ブドウが完成すると直ぐに席を離れます。その後、善意的の第三者を装った打ち子Bがゴト



AKB ブドウ作成箇所



ワープ周辺のブドウ リング呪いの7日間

被害台に座って普通に遊技を開始します。4円貸しコーナーを出た実行役Aは、低貸しコーナーへ行って同様のゴトを実行した後にお店から出て行きます。低貸しコーナーでも4円貸しコーナーと同様に、善意の第三者を装った打ち子Cが普通に遊技を行います。結果、4円貸しコーナーでは約1万7500発、低貸しコーナーでは約7000発出されてしまいました。
※低貸しであっても、ゴト被害に遭うので注意を忘れないでください。

データチェックは「いつ」「誰が」が大切 責任の所在明らかに

既に多くのホールで実践されていることですが、ホールコンピュータによっては、データ異常の数値を設定すれば、それに応じてアラーム機能が報知してくれるという大変便利なシステムが組み込まれているものもごさいますので、今一度、自店のホールコンピュータの機能をご確認ください。もしアラーム機能が搭載されているのであれば、すぐにご利用くださるようお願いいたします。



一般入賞口周辺に作られたブドウ



一般入賞口周辺のブドウ デジハネチャンクム

ブドウをノズルで隠している

最近のゴトをする輩はズル賢いので、データ異常ラインの設定数値がユルいと、ボーダーギリギリを狙ってゴトをしてくるケースもありますので、遊技機の特長や営業方針なども加味して数値の設定を行うようお願いいたします。

アラーム機能がない場合は、定期的なデータチェックを実施してください。その際には1時間に1回のデータチェックを行うなどの店舗内ルールを決めて、データチェック結果記入用紙なるものを作成して、いつ誰がデータチェックを行なったのか責任の所在がわかるようにして頂きたいのです。この責任の所在がわかる状態というのがポイントになりますが、ゴトに遭った際に責任の所在を明らかにしてその人間を責めるといいうのが目的はないので注意してください。もちろん、ミスが発生したのであれば、その原因を追求して改

善しなければ同様のミスが再発するので、結果的にその人間を責めることになるかもしれません。しかし、責任の所在を明らかにした業務と、そう

ではない業務には、残念ながらもつきりとした仕事のクオリティーの差が出るケースが多いのです。各店舗で、ゴト対策の遊技機点検検査を行う際にも、ただ検査を行うのではなく、必ず点検検査チェック表などといった結果報告を記入する用紙を作成して、結果を保存するようにしてください。

上皿引つ張る ガラス浮かしゴト 「AKB48」で発生

ブドウゴトには磁石を利用しないで、上皿を引つ張ることにより盤面とガラスとの間に本来の状態以上の隙間を作り、その結果、玉掛りが出来やすい状態にし、狙った場所にブドウを作成するために盤面を叩くという手口もあります。※ガラス浮かしゴトとも言われております。

最近では京楽「ぱちんこAKB48」でこの手口による被害が発生したので、「ぱちんこAKB48」で使用されているBIGサプライズモデルと同一枠の「ぱちんこ必殺仕事人IV」や「ぱちんこウルトラマンタロウ 戦え!!ウルトラ6兄弟」においても同様の被害に遭う可能性があるので、併せて警戒のほどお願いいたします。

ホールスタッフの方には、ブドウ(玉掛り)を発見した際には、安易に解除するのではなく、必ず「ほうれんそう」を実施するように言ってください。「ほうれんそう」を受けた役職者は、データチェックを実施して、気になるようであれば防犯カメラの録画映像を確認してください。ブドウの原因は、遊技台の整備に問題があるのか、もしかするとゴト被害かも。

■高石隆一 ■たかいしりゅういち 警備会社の指導員、セキユリティー会社を経て2003年、有限会社ジャパン・セキユリティー・サービスを設立し代表取締役。札幌方面遊技事業協同組合、札幌遊技業協同組合、札幌遊技業支配人会の顧問を務めるかたわら、パチンコ産業のセミナー講師を数多く務める。北海道警察本部の捜査にも協力している。「一期一会」が座右の銘。